



## 国道289号片側通行の早期解除を

町長=県に早期復旧を要望

問 国道289号  
針生地内の片側通行区間は、トンネル手前から急な下り坂であり、冬期間の交通事故が心配されます。今シーズンだけでも一時的に山側斜面を削つて道幅を確保するよう、国や県に対しても要望すべきでは。

町長 冬期間の交通事故が心配され、早期復旧と安全対策を県に要望してきました。



国道289号針生地内網止トンネル付近の片側通行区間

事する必要があることから、片側通行で復旧工事を進めると聞いています。

町としても、復旧までの安全対策に万全を期すよう、引き続き県に要望していきます。

問 国道289号

生徒の気持ちに寄り添った統合を実現する必要があります。教育長は、生徒の不安解消を優先する立場で、統合に関する意見が出され、その後、保護者へのアンケート調査を実施しながら、懇談会などで意見を交換してきました。

10

問 檜沢中学校と田島中学校の統合が、平成29年4月を目標に進められています。

統合に不安な気持ちを持つ檜沢中学校の生徒一人ひとりに、寄り添った話し合いをすべきですが、町の考えは、保護者などからの意見は檜沢中学校生徒の思いだと理解し、さらに話し合いの場を設けて、丁寧な説明をしてきました。今後も、統合に対する生徒の不安解消を第一に考え、関係者の理解と協力を得ながら進めます。

問 国道289号

針生地内の片側通行区間は、トンネル手前から急な下り坂であり、冬期間の交通事故が心配されます。

今シーズンだけでも一時的に山側斜面を削つて道幅を確保するよう、国や県に対しても要望すべきでは。

町長 冬期間の交通事故が心配され、早期復旧と安全対策を県に要望してきました。

しかし県としては、その復旧工事は大規模なものであり、交通規制による影響が大きいことや、さらに冬期間の盛土工事は品質管理が困難などの理由から、気温が高くなる時期から本格的な復旧を始める計画です。また、山側斜面の拡幅も全面通行止めで工